

令和7年度

## 学校評価集計結果

- 1 自己評価
- 2 前期学校評価アンケート結果
  - (1) 児童アンケート結果
  - (2) 保護者アンケート結果
  - (3) 教職員アンケート結果
- 3 後期学校評価アンケート結果
  - (1) 児童アンケート結果
  - (2) 保護者アンケート結果
  - (3) 教職員アンケート結果
- 4 学校評価アンケート結果や考察を受けての学校関係者評価

山武市立南郷小学校

# 1 自己評価

## (1) 学校教育目標

かしこさ、やさしさ、たくましさの調和のとれた人間性豊かな南郷っ子の育成  
～安心感を土台とした見通し・振り返りをとおして～

## (2) 本年度の重点的に取り組む目標とその計画

### 目標1：確かな学力の定着

→「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムを取り入れた授業を実践する。基本的な知識や技能を身につけられるようにする。(教師、児童、保護者アンケート調査において該当項目が80%以上、県標準学力検査において県平均を越える科目が全科目の60%以上にする。)

### 目標2：豊かな心の育成

→道徳教育を中心に据えたすべての教育活動をとおして豊かな心を育成するとともに、他者を思いやり進んで行動する児童を育てる。(教師、児童、保護者アンケート調査において該当項目が80%以上にする。毎週1時間程度道徳の授業を展開する。普段の実態から判断する。)

### 目標3：健やかな体の成長

→運動に興味をもち、体力をつける。また、食に興味をもち、望ましい食生活を身につける。(教師、児童、保護者アンケート調査において該当項目が80%以上にする。体力テストの結果がC判定以上を60%以上にする。普段の実態から判断する。)

## (3) 評価項目の取組状況と達成状況

評価項目	結果	理由
確かな学力の定着	C	アンケート調査の該当項目 (No.13,14,15) について、保護者、教職員は期待値を上回った。児童は家庭学習 (No.15) のみ期待値を下回った。
		県標準学力検査の結果、期待値を下回った。
豊かな心の育成	B	アンケート調査の該当項目 (No.16,17) について、児童、保護者、教職員ともに期待値を上回った。
		各学年ともに道徳の授業を予定通り展開している。 普段の実態から学校行事や校外学習など教育活動全体を通して、児童の思いやりの心を育むことができている。
健やかな体の成長	B	アンケート調査の該当項目 (No.19) について、児童、保護者、教職員ともに期待値を上回った。
		アンケート調査の該当項目 (No.20) について、保護者は期待値を上回った。児童は期待値を下回った。 体力テストの結果、期待値を上回った。

#### (4) 学校評価の総合的な評価

評価	理由
B	学校に対する評価 (No.1~11) は前後期ともに良好と言える。また、保護者の実態から (No.12~20) についても、良好と言える。児童の実態から学習面 (No.15)、挨拶や返事 (No.18)、食育 (No.20) において、期待値には至っておらず今後に向け改善を要する。

#### ※項目 (3) と (4) の評価結果の基準

S	目標を十二分に達成し、期待をはるかに上回る成果をあげた。
A	目標を十分に達成し、期待された以上の成果をあげた。
B	目標をおおむね達成し、期待された成果をあげた。
C	目標の達成が不十分であり、期待された成果に及ばなかった。
D	目標を達成できず、通常の実力ではあられはずの成果が得られなかった。

#### (5) 今後の取り組むべき課題

学力の向上	<p>児童が主体的に活動し、「できた・分かった」を実感できる授業づくりをしていく必要がある。そのために、日頃からの教材研究や校内外研修の充実を図り、教職員個々の授業力向上を目指す。</p> <p>家庭での学習について啓発を図るとともに、月に1度の家庭学習重点週間を引き続き実践していく。</p>
あいさつ、適切な言葉遣い	<p>日常の学校生活での様子を題材とした学級活動及び道徳の学習を軸としながら、発達段階に応じた「あいさつ」や「適切な言葉遣い」の意味を児童個々に捉えさせていく。</p> <p>また、豊かな心の育成と関連付け、あいさつの際に名前を付けることを奨励することで、「他者」を意識したり、大切にしたりする心情や態度を育てていく。</p>
望ましい食生活	<p>7月に兄弟学年による交流給食を実施して、楽しい食事とそのマナーについて学習した。また、10月に家庭教育学級の一環として、給食試食会を開催し、新給食センターの職員から参加者に直接、センターでの取組を紹介する機会を設けた。</p> <p>児童に少しでも食べた喜びや自信を味わわせていく。</p> <p>今後も各家庭との連携を促進しながら、食育の充実を図っていきたい。</p>

## 2 前期学校評価アンケート結果

### (1) 児童アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	71	17	9	3	15人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	58	27	12	3	14人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	73	17	8	3	2人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	70	15	9	6	4人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	64	28	6	2	4人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や応対が親身で丁寧である。	44	36	16	4	4人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	70	19	7	5	6人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	61	27	8	4	2人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	55	27	13	5	15人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	57	23	14	6	12人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	64	23	9	4	6人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	54	28	9	9	7人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	50	28	13	9	8人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	38	38	16	8	11人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	59	20	14	8	6人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	60	21	14	6	5人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	72	19	6	3	6人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	44	31	14	11	13人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	61	21	9	9	4人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	29	31	20	31	7人

- ・昨年度の後期と比較して、学習面がやや下降している。
- ・学習面について課題がある。
- ・児童の挨拶や適切な言葉遣いについて課題がある。
- ・児童の望ましい食生活について課題がある。

(2) 保護者アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	56	41	2	1	3人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	54	35	9	2	1人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	48	43	7	2	3人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	51	35	9	5	1人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	44	47	7	2	4人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や対応が親身で丁寧である。	62	32	6	1	3人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	46	40	13	2	11人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	43	45	9	3	14人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	42	39	17	3	9人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	51	43	5	1	6人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	49	40	7	4	5人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	59	33	5	4	0人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	39	41	16	4	7人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	31	49	12	7	7人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	50	34	12	5	0人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	45	45	8	3	1人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	46	49	5	0	2人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	26	53	19	2	0人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	45	38	14	3	1人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	27	48	21	4	2人

- ・ 昨年度の後期と比較して、大きな変化はなかった。
- ・ 全体的に高い評価(80%以上)をいただいた。
- ・ 児童の挨拶や適切な言葉遣いについて課題がある。
- ・ 児童の望ましい食生活について課題がある。

### (3) 教職員アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	91	9	0	0	0人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	91	9	0	0	0人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	96	4	0	0	0人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	100	0	0	0	0人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	74	26	0	0	0人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や対応が親身で丁寧である。	74	26	0	0	0人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	100	0	0	0	0人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	83	17	0	0	0人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	78	22	0	0	0人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	65	35	0	0	0人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	96	4	0	0	0人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	61	39	0	0	0人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	35	65	0	0	0人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	9	74	17	0	0人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	17	74	9	0	0人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	35	65	0	0	0人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	30	70	0	0	0人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	13	74	13	0	0人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	30	65	0	0	1人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	17	70	13	0	0人

- ・昨年度の後期と比較して、大きな変化はなかった。
- ・全体的に高い評価(80%以上)であった。
- ・児童の基礎的な学力について、さらに向上させたいという思いがある。
- ・児童の挨拶や適切な言葉遣いについて、さらに向上させたいという思いがある。
- ・児童の望ましい食生活について、さらに向上させたいという思いがある。

### 3 後期学校評価アンケート結果

#### (1) 児童アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	76	19	4	1	3人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	66	26	6	2	11人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	82	12	5	1	5人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	71	18	9	2	4人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	68	25	7	1	2人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や応対が親身で丁寧である。	49	38	9	4	3人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	75	20	4	1	4人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	61	33	5	1	4人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	52	39	9	0	10人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	67	23	6	4	7人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	72	21	4	3	4人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	55	29	8	8	6人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	49	35	11	5	7人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	41	42	12	5	9人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	46	32	13	9	6人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	62	33	5	0	6人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	76	19	3	2	3人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	36	40	17	7	5人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	60	20	13	7	5人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	33	21	20	26	6人

- ・前期と比較して、学習面及び生活面ともに肯定的に捉える項目が多い。
- ・学習面について宿題や家庭学習に課題がある。
- ・前期に引き続き、児童の挨拶や適切な言葉遣いについて課題がある。
- ・前期に引き続き、児童の望ましい食生活について課題がある。

(2) 保護者アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	52	47	0	1	0人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	56	36	5	3	1人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	51	40	8	1	3人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	51	37	7	5	0人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	45	43	9	3	3人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や対応が親身で丁寧である。	67	29	3	1	0人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	54	38	7	1	6人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	56	37	6	2	16人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	54	38	4	4	10人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	53	43	3	1	5人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	64	26	6	4	7人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	67	26	3	4	1人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	39	51	9	1	5人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	29	58	12	1	4人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	54	36	10	0	0人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	50	47	3	0	1人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	51	46	3	0	1人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	35	55	12	0	1人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	54	28	13	5	1人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	37	54	8	4	1人

- ・前期と比較して、学習面及び生活面ともに肯定的に捉える項目が多い。
- ・すべての項目において高い評価(80%以上)をいただいた。
- ・「わからない」と回答する項目が減少した。

### (3) 教職員アンケート

A=あてはまる (%) B=おおむねあてはまる (%) C どちらかといえばあてはまらない (%) D= あてはまらない (%) E=わからない (人)

No.	評価項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (人)
1	学校は、実りある体験的な教育活動を行っている。	75	25	0	0	0人
2	学校は、電話連絡やたより、ホームページ、面談などで学校の情報を伝えている。	75	25	0	0	0人
3	学校は、安全対策に努めている。(けが、交通事故(交通安全教室)、不審者や防災の訓練、衛生管理)	90	10	0	0	0人
4	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	80	20	0	0	0人
5	学校は、家庭と連絡をきめ細かく行っている。(メール、電話、連絡帳、たより)	70	30	0	0	0人
6	学校(教職員)は、言葉遣いが丁寧で接遇や対応が親身で丁寧である。	80	20	0	0	0人
7	学校は、アンケートや面談を行うなどいじめや体罰等のない学校にしようとしている。	90	10	0	0	0人
8	学校は、特別に学習の助けが必要な児童に対して、丁寧に教えている。	75	25	0	0	0人
9	学校は、一人一人に応じて必要な学習指導や生活指導をしている。	65	35	0	0	0人
10	学校は、教室や廊下、グラウンド、花壇の設備など、学習や生活しやすい環境を整えている。	70	30	0	0	0人
11	学校は、良いことをしたときは認め、悪いことをしたときはきちんと指導している。	90	10	0	0	0人
12	児童は、楽しく学校に通っている。	45	55	0	0	0人
13	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	20	80	0	0	0人
14	児童は、基礎的な学力が身についている。	5	79	16	0	0人
15	児童は、宿題や家庭学習を毎日行っている。	26	58	16	0	0人
16	児童は、命を大切に、社会のルールを守る態度が身についている。	25	70	5	0	0人
17	児童は、友達と仲良く過ごし、思いやりの心をもって生活している。	40	60	0	0	0人
18	児童は、挨拶や適切な言葉遣いが身についている。	10	65	25	0	0人
19	児童は、よく運動し、体力が向上してきている。	42	53	5	0	0人
20	児童は、望ましい食生活が身についている。	5	55	40	0	0人

- ・前期と比較して、大きな変化はなかった。
- ・全体的に高い評価(80%以上)であった。
- ・前期に引き続き、児童の基礎的な学力について、さらに向上させたいという思いがある。
- ・前期に引き続き、児童の挨拶や適切な言葉遣いについて、さらに向上させたいという思いがある。
- ・前期に引き続き、児童の望ましい食生活について、さらに向上させたいという思いがある。

#### 4 学校評価アンケート結果や考察を受けての学校関係者評価（令和8年3月3日開催）

（1）学校評価アンケート結果や考察を受けての学校関係者評価は妥当であると評価をいただいた。

##### （2）学校運営員協議会での意見

- ・あいさつの励行について、名札をつけない学校が多くなったことで、児童同士が互いの名前を知らずに遊んでいると聞くことがある。1年中名札をつけることはしないとしても、期間だけでも名札をつけるといいと思う。  
→たてわり班活動時に名前を貼るなどして互いの名前を知る機会を設けていくなど工夫していく。
- ・言葉遣いについて、携帯電話の低年齢化（you tube の視聴）により、言葉遣いが悪い場面があると聞くことがある。言葉遣いを丁寧にしていく必要があると思う。  
→言葉遣いが悪い場合は、その都度指導している。今後も教育活動全体を通じて、統一した指導を続けていく。
- ・昨今、ランドセルの重さの軽減が叫ばれている中、教科書を持ち帰ることは少なくなってきたが、家庭で話す機会や学校と家庭をつないでくため、学習ノートを持ち帰るよう工夫してほしい。  
→学習ノートは、担任が毎日点検しているため、児童が家庭に持って帰ることは少ないが、今後の検討事項として考えていく。
- ・特に、校内での冬場の服装について、外着を校内で着ることを見かける。近年、学校はエアコンが普及していることから外着は校内で着ないよう改めて指導してほしい。  
→重ね着をするなど、各担任が共通理解のもと実行できるようにしていく。保護者へも啓発していく。